

霊の賜物の発見

◆霊の賜物に関する新約聖書の探究

- 第一部 もてなし、ローマ二二章
- 第二部 勧告、コリント第一・一二章
- 第三部 教え、コリント第一・二二章、エペソ四章
- 第四部 知識、殉教、見分ける力(洞察)、信仰
- 第五部 慈善、知恵、指導、牧会(羊を養う)
- 第六部 伝道、助け(奉仕)、使徒、寄附
- 第七部 行政管理、とりなし、外国伝道(宣教)、預言

著者、ロイ・C・ネイデン

(アンドリウス大学宗教教育部準教授)

発行所

世界総会チャーチ・ミニストリー部

翻訳・発行

セブンスデー・アドベンチスト教団

第七部

行政管理の賜物

「神は教会の中で、人々を立てて、……管理者……をおかれた」(コリント第一・二二ノ二八)。

1、原語の意味

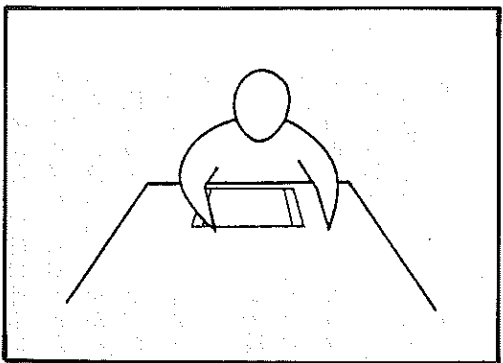
「管理」という語はギリシヤ語のクベルネーシスに由来しています。関連語クベルネーテースは、「船長」とか「水先案内人」という意味です。現代ギリシヤ語では、ジェット旅客機のパイロットがこの名で呼ばれています。

動詞形は「操縦する」とか「指揮する」という意味です。クベルネーシスは新約聖書の中ではたった三回

しか出てきません。それほどまれにしか用いられない語を正確に定義づけることは困難ですが、そればかりではなく、新約聖書が書かれていた時代には教会はまだ明確な組織計画や管理形態を確立していなかったという事実が重なって困難さを増しています。六つの異なる言葉が、この時代のさまざまな指導者を描写するのに用いられているようです。先に示したクベルネーシスの基本的意味は、この賜物が、地方教会のレベルよりもっと高いレベルです。意志決定や計画とより多く関連しているのではないかとこのことを示唆しています。おそらく大きな集会においてなされる高度の意志決定に関連しているのでしょう。管理の賜物と指導の賜物は重なる部分が多いので、同じ賜物であるとみなす学者たちもいますが、このシリーズの中では、私どもは、二つの異なるギリシヤ語に基づいて、二つの異なる賜物が、二つの異なるレベルの責任について存在するのではないかと考えています。

2、行為に表された管理

次の物語は子想も子期もされない事柄に満ちた驚くべきドラマです。紀元前八四一年、イスラエルの王エヒウは、急速に強力な名声を得て、ユダの王アハシヤを攻撃し、殺害しました。死去した王の母親のアタリヤは、その機会をつかんで、ただちに王子たちをみな暗殺して、新しく王位につきました。



しかし、死んだ王の姉は非常に機敏な人でした。彼女は一人の赤ん坊の王子を、暗殺が行われる前につれ出したのです。七年ののち、位の高い祭司がその王子を軍隊に紹介し、王子は王の位につかされました。自ら宣言した女王アタリヤがその祝賀会を調べにやってくる時、兵士たちは女王を、その反逆ゆえに処刑しました。

こうして、少年王ヨアシの統治が始まりました。七歳で彼は治めるべき王国を得たのです。位の高い祭司エホヤダは、ヨアシの有能な管理者になりました。そして、聖書は極めて神秘的にこう述べています。「ヨアシは一生の間、主の目にかなう事をおこなった。祭司エホヤダが彼を教えたからである」(列王紀下二二ノ二)。いくつかのすぐれた計画がすぐに立てられました。例えば、そのとき一五〇年たっていた神殿はひどく修理の必要がありました。そこで、主の家を修理するのに必要な資金を集めるために、ある計画が実行されました。それはイスラエルの歴史の転換期でした。そして、すべては有能な管理者の手にまかされたのです。

3、管理の賜物の五つの面

次にあげる聖句のうち、aはクベルネーテースを用いています。一節を参照してください。bは管理の原則を述べています。cは、「監視する」という意味の語を用いています。

二節を参照してください。dでは、動詞形が「権力をふるう」ことを意味しています。四二節を参照してください。また、eでは、「治める」と言う意味の動詞から来た語が用いられています。

a 下手な管理は難破を招く(使徒行伝二七ノ一―四四)。

b 管理の賜物を持つ者は、費用を計算して、あらかじめ計画を立てる(ルカ一四ノ二八―三〇)。

c 管理者となるべく賜物を与えられている男女は、模範的な個人生活をする(テモテ第一・三ノ一―一三)。

d 管理の賜物を持つ者は、仲間の支配者ではなく、奉仕者である(マルコ一〇ノ三五―四五)。

e 教会員たちは、従順と服従を示すことによって、管理者の賜物を与えられている者に敬意を表すべきである(ヘブル一三ノ七、一七、二四)。

4、定義

管理 「管理される人々の支持を得て、教会に進歩をもた

らすような方法で目標を定め、業務を指揮する、霊の賜物。」

5、賜物の誤用

神が与えてくださった賜物を誤用する管理者は、対話よりも権力に関心を持つようになり、霊の導きよりも心理的な小細工を用いるようになったり、組織を構成する人々よりも組織そのものに関心を持つようになります。

6、デイスカッション

a この賜物があなたの教会にとって特別な祝福となったような経験を話してください。

b もしも管理者が、支配者ではなく奉仕者になれという聖書の教えを拒絶するならば、教会の管理に対して従順であれという聖書の教会員への呼びかけには問題があるかもしれないと思われまます。教会はどのようにしてこの霊的賜物の悪用を正し、それと同時に一致と調和を保てばいいでしょうか。

- 1 その人を免職にするための陳情書に署名する。
- 2 責任のある会議か委員会に手紙を書く。
- 3 経験のある補助の管理者を指名する。
- 4 その人の転職のために手はずをととのえる。

- 5 当人への個人的アプローチ
- 6 その他

7、管理の賜物の確認

もしもあなたが自分は管理の賜物を有していると思うならば、次にあげる質問と示唆を考えてください。

聖書によれば、管理は家庭に始まります。ですから、あなたがどんなふうに自分の家庭の経営を行っているかを見てください。あなたは物事をきちんとしていますか。将来のために賢明な計画を立てていますか。あなたがいつしよにいるとき、家族の者たちはお互いに楽しく話し合っていますか。

より幅広い管理は、小さな管理の責任の体験の上に築かれます。ですから、年に一度のクリスマス会や、年に一度の夏期青年ワークキャンププログラムや、定期的な教会の役員推薦などの手伝いができないかどうか、牧師にたずねてみてください。地域を見渡して、児童伝道や福祉活動のボランティアとして奉仕を申し出てください。よい管理者を必要とするボランティアプログラムがたくさんあります。あなたの腕を試してみてください。

とりなしの賜物

「そこで、まず第一に勧める。すべての人のために、……とりなし……をささげなさい」(テモテ第一・二ノ一)。

1、とりなしの原語の意味

「とりなし」という語は、旧約聖書にも新約聖書にも見いだされず。それは、靈的賜物としてはどこにもあげられていないにもかかわらず、新旧約両書の中に、その働きがはっきり説明されています。これは、新約聖書の書簡のなかにならされているもののほかに多くの賜物があるという事実を説明するために、このシリーズの中に含められています。

ヒュパレンツクカノーは、フュパー「——に代わって」、エン「——において」、ツクカノー「得る」の三つのギリシヤ語からできています。したがって基本的な意味は、「——の主張を弁護する」です。この言葉は、聖書の中では通例、私たちのためのイエスや聖霊のみ働きを示すために用いられています(ローマ八ノ二六、三四)。

2、行為に表されたとりなし

ダニエル書の第九章に記録されているダニエルのとりなし

3、とりなしの賜物の五つの面

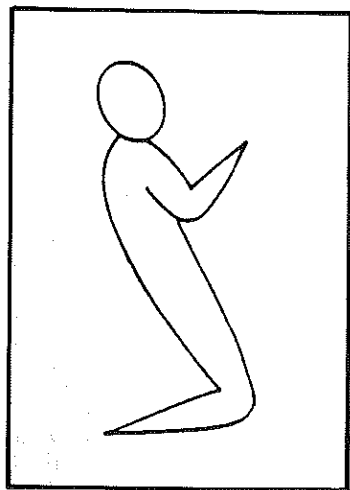
次にあげる聖句のうち、aとdは「とりなしをする者」あるいは「とりなし」という語を用いています。そして、bとcとeでは、とりなしの説明を得ることができます。

a とりなしをする者は時にはその数がわずかである(イザヤ五九ノ一六)。

b 愛によって、とりなしの賜物を与えられている者は、自分がその代わりに祈っている人々と自分自身とを、密接に同一視することができる(出エジプト三三ノ三三、ローマ九ノ三、エペソ六ノ一八—二〇)。

c とりなしの賜物は、時には、大きなグループの人々のために行使され、劇的な結果を伴うことがある(使徒行伝二二ノ五一—七)。

d 多くの人々に影響を与える決断をする者は、とりわけ、とりなしの賜物を持つ人々の祈りの対象となるべきである(テモテ第一・二ノ一—八)。



の祈りは、旧約聖書の預言の「王冠の宝石」といわれる章の一部であり、アイザック・ニュートン卿が「クリスチャン信仰の礎石」と呼んだものです。

何十年ものあいだイスラエル人はバビロンにとらえられて元気をなくしていました。預言者ダニエルは、人々がエルサレムへ戻り、荒廃した都市を復興して、犠牲の祭壇のささげものを回復できるように、すぐにでも道が開けないものかと思いました。自らも捕虜としてその罪を率直に認め、ダニエルは神に解放を求めました。聖書の中でこれほど雄弁な嘆願ととりなしの人間の祈りはほかにないと思います(ダニエル九ノ一六—一九を讀んでください)。神はただちにダニエルのとりなしの祈りに答えられて、み使いガブリエルの手で、み座から直接特別な啓示をお与えになりました。

e イエスはとりなしにおいても我々の模範である(ヨハネ一七ノ一一—二六)。

4、定義

とりなし 「他の人々の特別な必要のために祈ることに多くの時間をささげることが可能とする、靈の賜物。」

5、賜物の誤用

とりなしをする者が、神の意志ではなく自分自身の意志を求めたり、神の栄光ではなく自分自身の栄光を求めたり、神に行動することを願うというより要求する危険性は、常にあります。信仰と憶測を分ける一線は、神に最も近い人々によって明確に理解され重要視されています。

6、デイスカッション

a とりなしの賜物が、あることの結果に重要な相違をもたらしたような体験を、思い起こすことができますか。

b ある場合には、この賜物を働かせる人がごくわずかしいかいないように見えるのは、なぜでしょうか。

c あなたは、とりなしが違いを生ずることを確信して
いますか。どのようにして確信できますか。もしも私たちが
他の人々のために祈らなかつたら、出来事の結果に影響を
与えると思いますか。それはなぜですか。

7、とりなしの賜物の確認

もしもあなたが、自分にはとりなしの賜物があるかどうか
明らかにすることを求めているならば、次にあげる質問と示
唆を考えてください。

あなたは、一時間あるいは二時間あるいは三時間祈って過
ごすことが容易にできますか。あなたは祈りのリストを持っ
ていますか。あなたは、特定の個人やその人の個人的な伝道
の働きのために、定期的に祈りますか。たとえば未信者や、
市民活動のリーダーや、福音伝道運動や、信徒伝道者のため
にはどうですか。神は、あなたがそのために祈ったいくつか
の特別な事例において、仲裁をしてくださいましたか。あな
たの祈りに対して応答があったことがありますか。集会のメ
ンバーや牧師は、あなたに自分たちのために祈ってほしいと
頼みに来ますか。もしもあなたがこれらの問いにイエスと答
えることができるならば、あなたはたぶんとりなしの賜物を
持っているはずで。

外国伝道(宣教)の賜物

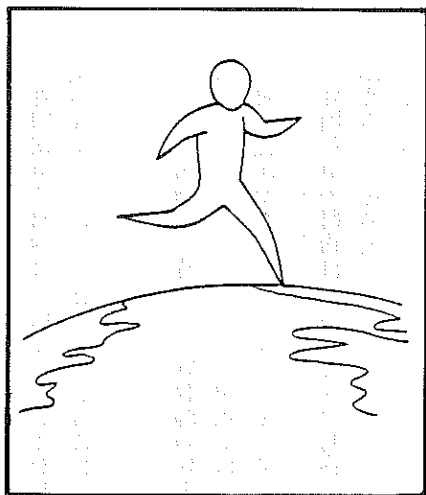
「わたしは、……神の恵みの賜物により、福音の僕とされた
のである。……それは、キリストの無尽蔵の富を異邦人に宣
べ伝え、……」(エペソ三ノ七、八)。

1、原語の意味

使徒パウロが外国伝道の賜物のために用いた語はディアコ
ノスで、私たちが「助け」と呼んだ賜物のために、用いられ
ている二つの言葉のうちの一つです。私どもは第六部で、デ
イアコノスが非常に広い意味をもっていることを述べました。
それは、「しもべ」から「特別な召しを受けた牧師」に及ぶ
すべてを含んでいます。エペソ人への手紙の中で、パウロは
次のように書いて、その語に「外国伝道」の特別な意味を与
えています。「わたしは、神の恵みの賜物により、福音の僕
(ディアコノス)とされたのである。……それは、キリスト
の無尽蔵の富を異邦人に宣べ伝え、……」(エペソ三ノ七、
八)。そして、彼は、それをなるべく特別な「恵み」を得て
いると付け加えています。「恵み」(カリス)という語は、コ
リント人への第一の手紙二二章で用いられている「賜物」
(カリスマ)と同じ語源から来ています。

2、賜物のない外国伝道

主の使徒たちは、「エルサレムとユダヤ全土」にいるユダ
ヤ人たちに福音をたずさえて行くようにという主の命令につ
いては、何の困難もいだいていませんでした。しかし、サマ
リヤ人や異邦人たちにも福音をたずさえて行くようにという
任務を受け入れるのには困難を感じました(使徒行伝一ノ八)。
異邦人たちと離れて暮らした何世紀もの年月と、神の民とし
ての特権を与えられた自分たちの地位のせいで、異邦人と同
等であるという考えを受け入れるのが困難になっていたのだ
です。クリスチャンのユダヤ人の中には、新しい福音と古い選



民意識を一つに巻き込むことを望む人々もいました。このことは、ユダヤの割礼の儀式や、ユダヤの年に一度の祝祭のような問題にまでも及ぶ長い論議を含んだ多くの困難を呼び起こしました。そして、ついに、初期の教会の指導者たちは、主が彼らのうちの何人かに自分たちの文化、ユダヤ主義の中で奉仕する賜物を与えられ、パウロのような少数の者たちに、異種の文化とのあいだで奉仕する賜物を与えられたという事実を、受け入れたのです（使徒行伝一三ノ二、三）。この事実が認められたことによって、「賜物を与えられた」宣教師は、他の国への三回の伝道旅行の最初の旅行に出発したのです。

3、外国伝道の賜物の五つの面

次にあげる聖句のうちのaとbとcとeは、通常、本当の神を信じていない人々を表す「異邦人」という言葉に訳されているエスノス「国民」を用いています。一方、dは、その異邦人の国々のいくつかをあげています。

a 外国伝道の賜物を持つ者は、他の文化の人々に奉仕する（ガラテヤ二ノ九）。

b 異文化のあいだで奉仕するには、特別な賜物がある（エペソ三ノ七、八）。

a この賜物は、初期のキリスト教会でそうであったように、あるいは、一九世紀における世界伝道の初期の時代においてそうであったように、現代でも必要でしょうか。地方の指導者を励まして管理の責務を引き継がせ、できる限りすみやかに宣教師たちを外国へ転任させるようにするには、どのような理由が与えられ得るでしょうか。この方向へあまりにも早く動かないよう警告を発するのは、どのような理由でしょうか。

b 外国伝道を支持しその発展に深い関心を持つように、あなたの教会を導いたり導かなかつたりするのは、どのような環境でしょうか。

7、外国伝道の賜物の確認

もしもあなたがこれを自分の賜物であると考えるならば、次にあげるいくつかの質問と示唆を考えてください。

あなたは、他の文化の人々に奉仕したいという、首尾一貫した願望を持っていますか。あなたは、親しい家族から何年ものあいだ引き離されるという問題を、考えたことがありますか。あなたが母国で経験するよりもはるかに快適でない状

c 外国伝道の賜物は、伝道をするばかりでなく、他の文化の人々のあいだで暮らすことも含む（使徒行伝一八ノ一、一一）。

d この「賜物」を持たずに宣教師の仕事をしよとすると、神のみわざにとつて、祝福ではなく恥辱をもたらす可能性がかなりある（ガラテヤ二ノ一一―一四）。

e 外国伝道の賜物は、通常管理の賜物を持つ人によって認められ、その人が、異文化の地や国への移動を促進してくれる（使徒行伝一三ノ一、二、ガラテヤ二ノ九）。

4、定義

外国伝道 「新しい場所や生活様式への適応を、不平を言うことなく受け入れて、他の国や、国内においてさえもちがった文化の中で福音を分かち、霊の賜物。」

5、賜物の誤用

過去に、宣教師たちが福音と文化とを混同して、神の福音を伝えるだけでなく、土着の人々を自分たちの西欧文化の複製に変えようと試みた時期がありました。紀元一世紀に、エルサレム議会は、この混同の不適切さを示しています。

況の中で暮らすということは、あなたにとって問題でしょうか。特殊な言語や、食べ物や、習慣を持つ外国文化に、あなたは適合できるでしょうか。異なる文化的背景の人々と、あなたは気安く話することができますか。あなたは何らかの結果も見ることなしに、しばらくの間奉仕することを、進んで誓いますか。あなたは、個人的な安全や保証に関して、予想不能の基準で暮らすことができますか。あなたは、教会の伝道委員会に話を持ちかけて、奉仕を申し出たことがありますか。あなた自身の教会は、あなたがしばらくのあいだ外国の伝道奉仕で過ごすかもしれないことを考えて、あなたを励ましてくれますか。

預言の賜物

「わたしたちは与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っているので、もし、それが預言であれば、信仰の程度に応じて預言をし、……」（ローマ二ノ一六）。

1、原語の意味

新約聖書の「預言」と「預言する」と「預言者」は、すべて共通の語源である動詞のプロフェテューオーに由来しています。これは、「前で」という意味のプロと、「話す」という意味のフェーミの二語からなっています。預言者となるということは、文字通り「前に立って話す」とか「教える」という意味です。したがって、預言者とは、神のみ言葉の説明のための賜物を与えられている者ということになります。

2、預言者の例

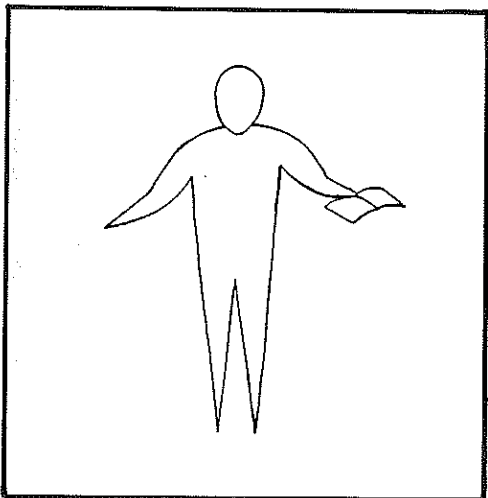
パウロは、地方教会においてこの賜物が大いに重要であることを強調しています（コリント第一・一二、一四）。このことはある人々にとっては驚きであるかもしれませんが、なぜならば、教会はこの賜物を、もっと幅の広い、はるかに多くの

てる機能のために召されたものではありませんし、キリスト教会の歴史における偉大な指導者たちのように、教会組織をつくる機能のためでもなく、むしろ、パウロがコリント人への第一の手紙の中でこの賜物を定義しているように、慰めたり、助言したり、教えたりするような、知識を与える機能のためです。

そのような人物の一例は、カイザリヤで暮らした福音伝道者ピリポの四人の娘たちでしょう。彼女たちが幻を見たり、未来の出来事を予告したりしたという記録はありません……。それも有り得たと想像できますが……。しかし、彼女たちは、疑いなく、聖書を用いて、聖霊に導かれ、教会の人々を励まし、慰め、そして導いたのです。興味深いことには、地方教会における預言の賜物の詳細は、新約聖書の中には全般に記述されておらず、わずかに数か所にあるのみです。しかし、パウロはコリントにいる教会員たちにこう書き送っています。「愛を追い求めなさい。また、霊の賜物を、ことに預言することを、熱心に求めなさい」（コリント第一・一四ノ一二）。

3、預言の賜物の五つの面

次にあげる聖句は、プロフェテューオスの何らかの形を用いています。



影響を及ぼす水準で作用するものと考えられる傾向があったからです。しかし、このシリーズを通じて私どもの関心は、地方教会における賜物にあつたわけですから、私どもはここでの学習を、そのような小さな地方の活動領域に限るつもりです。地方教会の中で、預言の賜物は、他の多くの賜物と同様、教会の利益のために働きます。しかし、必ずしも教会全体のためではありませんし、そのような人物がその地方教会で暮らしたり奉仕する、ほんの短い年月のあいだけです。そのような人々は、聖書の著者たちのような、ある教理をうちた

a 預言の賜物は、男性にも女性にも、また、さまざまな年代に見られる（使徒行伝二ノ一七、一三ノ一、二二ノ九）。

b 地方教会の生命は、この賜物の働きに重くかかっている（コリント第一・一四ノ一、四）。

c メンバーは本物の賜物を支持し、偽物に注意しなければならぬ（テサロニケ第一・五ノ二〇、コリント第一・一四ノ二九、マタイ二四ノ二四）。

d 預言の賜物の行使は、聖書の定義によると、主として慰めや、勧めや、教えと関連がある（コリント第一・一四ノ三、四）。

e 預言の賜物の行使には、非常にしばしば未来の出来事の子測が含まれる可能性があるが、これは必ずしもそうであるとは限らない（使徒行伝一一ノ二七、二八）。

4、定義

預言は、新約聖書の中にあげられている賜物の中で、パウロが説明的な記述を行っている唯一のもので、パウロはこ

う述べています。「預言をする者は、人に語ってその徳を高め、彼を励まし、慰めるのである」(コリント第一・一四ノ三、一四ノ一九―二三を参照のこと)。

預言 「靈性、成長、調和を促進するような方法で、教会のメンバーに指示や、励ましや、慰めのメッセージをもたらす、靈の賜物。」

5、賜物の誤用

この賜物を持つ者や、この賜物を持っていると主張する者が、神のみ言葉に反対して語ったり、未来の出来事について推測したり、聖書の上に出るような権威を主張するとき、この賜物は、聖書に示された線にそった機能を失くなります。

6、デイスカッション

a あなたの教会の中に預言の賜物を持つ者がいるかもしれないと考えて、あなたは気が楽ですか。それはなぜですか。

b この賜物を持つ者が、あなたの教会に受け入れられて、この賜物を働かせ、それが恵みとなる前に、修正すべき態度が何かあるでしょうか。

7、預言の賜物の確認

もしもあなたがこれを自分の賜物と思うならば、次にあげるいくつかの示唆と質問を考えてください。

あなたは、大小にかかわらず、グループの前に立って、神のみ言葉を示すことが容易にできますか。あなたは、傷ついている人に話しかけて、慰めやいやしをもたらすような方法で話すことができますか。あなたは、失敗に苦しんでいる子供や、ティーンエイジャーや、おとなをさがし出して、その人たちをクリスチャンの道に立ち戻らせるのに役だつような励ましの言葉を言うための、洞察力がありますか。たとえあなたが真理であると信じていることが、一般的に信じられていることではなかったとしても、あなたは迷わず教会や、委員会や、クラスに出て、人々に、あなたがその問題についてどのような考えを持つか、また、あなたが神のみ言葉の真理と信じていることについて容易にはつきり話すことができますか。たとえ主のみ言葉は、あなたの関心と一つになっていますか。たとえただ一人立たなければならなかったとしても、あなたは信念によって、恐れることなく立つことができますか。

結び

この七部のシリーズの中で私どもは、靈的賜物のきわめて重大なテーマに関する新約聖書の教えをご紹介してきました。しかし、これはほんの入口にすぎません。言うべきことやなすべきことがまだたくさんあります。最も重要なこととして、来週は、主のために自分ができる働きを進めてください。そのとき、次のことを覚えてください。

a 私たちは、多くの靈的賜物の中のたった一九のものについて学んできました。多くの賜物は、これら聖書にあげられているものとは別の賜物としてあります。神があなたにさせたいと思っておられるとあなたが感じる特定の業をあげてみてください。

b 今週その賜物を活用する努力をしてください。大げさなやり方や、よく目につくやり方である必要はありません。小さく始めて、あなたの賜物を試してください。

c その業をしていてどのくらい気分よく感じるかがわかるように努めてください。そのせいで苦しんだり、ひどく神経過敏になるべきではありません。

d この賜物を働かせてどのくらいうまくいくかわかるよう努めてください。もしもあなたがそのように賜物を与えられていたら、それはうまくいくはずですが。最初はうまくいかなかったかもしれませんし、いつもうまくいくとは限りませんが、たいいていうまくいくはずですよ。

e この体験を始めたなら、あなたの教会のメンバーの一人が、あなたの働きについてどのように話すかわかるよう努めてください。彼らはあなたのことを評価してくれていますか。彼らはそれは認めていますか。彼らはあなたがそれを上手にやっていると考えていますか。彼らは、あなたのことについて、あなたが教会の生命に真に貢献していると思うということを、言葉に表して、あるいは無言のうちあなたに伝えてくれますか。

もしもあなたのアプローチがcとdとeで肯定的であれば、あなたは自分の賜物を通じて効果的に働いていることになり、ます。もしもこれらの問いの中のいくつかについて、あなたのアプローチが肯定的でなかったら、あなたが最初に靈的賜物の目録にあげた賜物の中から別のものを取り上げて、先にあげた手順をたどってください。試行錯誤のうちに、あなた

は神に示された自分の働きを見い出すはずで、そして、教会の人々の一人一人が霊の賜物とご計画に従って働くうちに、あなたの教会は霊的にも数の上でも成長して、繁栄するはずで、神のためのあなたの業を、神が祝福されますように。